

(連結業績概要)

2014年度 連結業績

(単位:百万円)

	13年度 ①	14年度 ②	前期比増減	
			②-①	増減率
売上高	18,910	20,115	+81	+6.4%
営業利益	1,524	1,358	△55	△10.9%
経常利益	2,102	2,152	+82	+2.4%
当期純利益	1,316	1,386	+107	+5.3%

【期末配当】 14. 0円 (年間 14. 0円、前期比+2. 0円)

2015年度業績見通し

(単位:百万円)

	14年度 ①	15年度見通し			前年度比増減	
		上期	下期	計 ②	②-①	増減率
売上高	20,115	9,700	9,800	19,500	△615	△3.1%
営業利益	1,358	900	1,000	1,900	+541	+39.9%
経常利益	2,152	950	1,100	2,050	△102	△4.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益 ※	1,386	600	650	1,250	△136	△9.8%

※企業結合会計基準等の改正に伴い、15年度から「親会社株主に帰属する当期純利益」の表示に変更

(15年度見通しポイント)

- 15年度については、会計方針の変更(製造工程で発生する作業層の売却益を、営業外収益から売上原価の戻しに変更)を予定しており、営業利益には265百万円の売上原価の戻しを予想しております。
一方、経常利益・当期純利益が14年度比減少するのは、14年度に受取りました大口の受取配当金が無くなることによります。
- 15年度のタイ・パーツ換算レートは、3.65円/パーツ(14年度実績と同一)で予想しています。

1.セグメント別 売上高・営業利益の状況

(単位:百万円)

		13年度 ①	14年度 ②	前期比増減	
				②-①	増減率
鍛造 事業	売上高	14,649	15,393	+743	+5.1%
	営業利益	1,143	1,001	△141	△12.4%
建機 事業	売上高	3,006	3,439	+433	+14.4%
	営業利益	537	570	+33	+6.2%
物流 事業	売上高	1,090	1,141	+51	+4.7%
	営業利益	63	51	△12	△20.0%
不動産 事業	売上高	163	140	△22	△13.9%
	営業利益	89	67	△22	△25.0%
セグメント 計	売上高	18,910	20,115	+1,205	+6.4%
	営業利益	1,834	1,691	△143	△7.8%
全社費用		△310	△332	△22	—
損益計算上の営業利益		1,524	1,358	△166	△10.9%

2.鍛造事業の内訳

①生産国別 売上高の状況

(単位:百万円)

	13年度 ①	14年度 ②	前期比増減	
			②-①	増減率
国内売上高	7,130	7,470	+340	+4.8%
タイ国売上高	7,518	7,922	+403	+5.4%
合計	14,649	15,393	+743	+5.1%
(参考) タイ・パーツ換算レート	3.21円	3.65円		

②用途別 売上高状況

	13年度 ①	14年度 ②	前期比増減	
			②-①	増減率
自動車産業向け	10,537	11,078	+540	+5.1%
建設機械産業向け	4,112	4,315	+202	+4.9%
合計	14,649	15,393	+743	+5.1%

※自動車産業向けには、乗用車・商用車・トラック・フォークリフト向けを含みます。

※建設機械産業向けには、産業機械向け・建築部材向けを含みます。

3.営業外損益内訳

(単位:百万円)

	13年度 ①	14年度 ②	前期比増減	
			②-①	増減率
営業外収益	674	890	+215	+31.9%
受取利息	44	52	+8	+18.6%
受取配当金	128	298	+169	+131.4%
作業くず売却益	376	363	△12	△3.4%
その他	125	175	+50	+40.2%
営業外費用	97	95	△1	△1.3%
支払利息	8	7	△1	△13.6%
退職給付費用	69	69	0	—
金型廃却損	11	14	+2	+20.9%
その他	7	4	△2	△34.8%

※受取配当金には、合併会社からの配当金を含みます。なお、14年度は合併会社からの特別配当があり、

同社分で、13年度期比155M増加しました。

4.設備投資・減価償却の状況

(単位:百万円)

	13年度 ①	14年度 ②	前期比増減		15年度 (期初計画)
			②-①	増減率	
設備投資額	1,223	1,251	+28	+2.3%	1,600
減価償却実施額	902	1,028	+125	+13.9%	1,000

※1. 14年度設備投資額の主なものは、タイ国子会社(サイアム・メタル・テクノロジー社 以下SMTとする)の機械加工設備

新設237百万円ならびに鍛造用工具(金型)380百万円と国内鍛造工場の鍛造設備の改修工事等390百万円です。

※2. 15年度計画は、大型投資として ①機械加工設備新設(SMT)474百万円[うち10百万円は14年度投資済] ②受電設

備増設(SMT)251百万円[うち75百万円は14年度投資済] ③金型工場増設(SMT)243百万円[うち51百万円は14年

度投資済] ④本社・高萩工場の遊休資産を活用した太陽光発電設備への投資157百万円が予定されています。